

～ウィズ便り～

令和5年6月号

熱中症・インフルエンザの
危険度目安を
アラームと顔マーク
でお知らせします。



デジタル温湿度計「ルーモ」
¥2,728.-(税込)

梅雨に入り、湿度が高くじめじめとした日が多くなってきました。曇りや雨の日は油断しがちですが、暑さに身体がまだ慣れていないため、熱中症の注意が必要になってくる時期でもあります。湿度が高い時は汗が蒸発しにくく、身体に熱がこもりやすくなります。衣服で暑さを調整し、汗はこまめに拭いたり、エアコンの除湿機能を使うなど、湿度をチェックしながら、安心快適にお過ごしください。

介護の現場から・・・シリーズ～介護すること、されること～ (32) 足代わりの車いす

Mさん(男性)は糖尿病を患い、治療を続けながらも、長年お母様の介護をされていました。昨年の3月頃に玄関先で転倒され、左足を骨折し、ボルト固定で過ごされていましたが、その間もお母様と外出の際は、Mさんが車いすを押して出かけておられました。多少の痛みはあったもののお母様の介護を優先し、無理をしてそのまま過ごされておりました。徐々に左膝下の痛みが激しくなり病院に行かれたところ、既に壊死が進行し、左下腿から切断することになりました。その後お母様が他界され、一人での生活が始まりました。

左下腿切断のため、歩行ができず、室内は両手を支えにして臀部をついて移動し、外出はお母様の時に使用していた自走式車いすを自走して外出されておりました。近場の平坦な道では問題なく移動できておりましたが、通院までの道中に長い坂道があり、車いすを両手で漕いでの自走では坂を上れず、車いすを後ろ向きにし地面を蹴って坂を上っておられ、かなりの負担がかかっておりました。この坂の移動が一番大変だったと振り返られています。

その後ケアマネージャー様から電動車いすのレンタルのご相談をいただきました。Mさんのお住まいは市営住宅の為、外での保管が難しく、居室内での保管を希望されましたが、玄関ドアが内開きで、市営住宅の廊下幅も狭く、玄関外と内に段差も2ヵ所あり、一人での電動車いすの出し入れに課題がありました。まず廊下幅・玄関幅にあったWHILL(※1)という電動車いすを試乗頂きました。操作は問題なく、運転面はクリア。しかし玄関の段差を解決しないと中に入れない為、スロープの設置が不可欠となりました。



※1
※メーカーHPより

玄関出入り口の段差を完全に解消するとなると、スロープが長くなり、市営住宅の廊下幅が狭くなり、車いす自体が90度回転できなくなるので、少し段差を残した状態での短めの設置となりました。残った段差は、この電動車いすの特徴である大きい前輪タイヤで、うまく段差を乗り越える事ができ(※2)、室内の上がり框の段差もスロープを置いて居室内まで入る事ができました(※3)。

また、玄関ドアが内開きの為、開けた状態を固定することができず、出入りが困難でした。一人で電動車いすに乗ったまま出入りができるよう、Mさん考案のロープを利用したドア固定具が活躍しました(※4)。Mさんは昔バイクショップで働かれており、よくバイク修理などもされていた為、手先が器用で、一人で何でもしたいという思いがありました。ヘルパーサービスの利用もなく、生活全般の事は基本的にお一人でされ、買い物の荷物が多い時などはご友人や近隣の方の協力を得ながら生活されています。

Mさんにとって車いすは無くしてはならない足代わりであり、今では、近場のスーパーへは以前からある私物の自走式の車いすを漕いでスーパー内まで入って買い物をし、坂のある長距離の通院等は電動車いすを利用されています。以前は坂の上りを後ろ向きで片足漕ぎし、車両や歩行者にも注意しながらの自走、下りはブレーキを調整しながらの安全確保等、本当にしんどい思いをされていたので、電動車いすを利用することで、楽に坂を上り下りすることができるようになり、安心して移動できるようになったと喜ばれています。

場面に合わせて車いすを使い分け、今まで負担のかかっていた事を福祉用具を利用する事で負担軽減のお手伝いできた事をうれしく思います。今後もさまざまなケースで、「福祉用具があつて助かった」という声をいただけるよう、ご支援させていただきます。



※3

作業療法士・フッチー先生のためになるつぶやき・・・
 自然と重心移動ができるから立てる！トイレ用手すり タテマース



日本に洋式の便器が入ってきたのは明治時代ですが、当時は下水道などの整備が進んでおらず、くみ取り式で和式便器が主流でした。一般的に洋式トイレが知られるようになったのは、1959年（昭和34年）に全国の公団住宅で採用されてから、住宅に本格的に普及し始めました。

平成20年総務省統計局の住宅・土地統計調査では、洋式トイレ普及率が9割となっています。現在は当たり前になった洋式トイレですが、その便座から立ち上がる時に、「よっ コラショ！」と声をかけながら、勢いよく立ち上がったり、尻もちを着いたりした経験はございませんか？
 一般的に便座から立ち上がる時には、身体を前に倒すことや足を引くことが重要です。お尻側にある体重（重心）を前方の足側（踵）に体重を乗せ換えることで、お尻が持ち上がります。
 今まで便座に手をついて立ち上がりをしていただいていた方や、身体を前に起こすことが不自由な方は、「タテマース」の斜め手すりの形状が、より楽にお身体を前方へ導きます。しかも、介護保険でのレンタル対象品で、工事不要で設置可能な手すりです。

新商品

洋式便器に座ったり、立ったりが安全で、楽にできます

タテマース

据置形洋式便器用手すり
 トイレエイド据置式

今までになかった
 手すりの形！
 斜めの形状で
 スムーズな立ち上がり
 をサポートします！

定価 85,800円(税込)
 福祉用具貸与対象品



タテマースは据置形手すりの JIS 規格試験に合格した製品です。

※本製品に洋式便器は含まれていません。

立ち上がりの動作を安全で楽にサポートします。

トイレでの
 立ち座りが
 楽にできる
 新しい手すり



足を体近くに引き寄せ、手すりをもって前かがみになり、手すりを押しながら徐々に体を起こし足に体重を寄せ、立ち上がります。

お問い合わせ先 お気軽にお問い合わせ下さい。

LINE公式アカウント→



株式会社 ウィズ

ホームページ→



オンラインショップ→



本社・吹田	〒564-0042	大阪府吹田市穂波町19-25
大阪西営業所	〒550-0014	大阪市西区北堀江4-17-13
旭区ショールーム	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-2-13
東大阪センター	〒577-0012	東大阪市長田東3-2-2
東住吉営業所	〒546-0013	東住吉区湯里2-18-11-101
東京営業所	〒101-0032	東京都千代田区岩本町3-5-2-702
横浜営業所	〒232-0056	横浜市南区通町2-33-2-102
京急上大岡店	〒233-8556	横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階

☎06-6310-6262
☎06-6536-9970
☎06-6955-6400
☎06-6748-8688
☎06-6707-0788
☎03-5821-8572
☎045-730-6255
☎045-848-7297